

経済学部

三つのポリシー

❖ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経済学部は、次のような皆さんを私たちの学びの場に迎えたいと考えています。

1. 高い目標を持ち、将来に向けて自分を高める向上心を持った人
2. 経済への関心を有し、社会に貢献する志を持つ人
3. 情報を広く集めた上で、自らの言葉で考え語ることのできる人
4. 偏見のない広い心で世界と交流しようとする人
5. 友人と仲間を尊重し、自分を律することのできる人

❖ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経済学部では「学問の方法」を学ぶことに力点をおき、新しい価値の創出能力、問題発見・問題解決能力を育成するカリキュラムを提供します。

経済学科では、経済理論から経済史、現実的な財政・金融の諸問題、国際関係までを広範囲に学び、時代や社会を広い視野で総合的な視点から判断できる能力を養成することを目標とした科目の提供とともに、対話を重視した演習形式の講義を多く提供します。

産業経済学科では、実社会で経済理論をどのように活用していくかに重点を置き、確かな理論に支えられた「実践力」をもつエキスパートに必要な能力を育成することを目標とし、演習形式の授業、コンピュータによる情報分析やデータベース構築などの講義を併用し、プレゼンテーション能力と数理的処理能力をともに高める積み上げ型カリキュラムを提供します。

❖ ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

経済学部は、自ら学ぶ方法を工夫し、経験に学び、自己を高める能力とともに、自らが置かれた状況の中から、問題を発見し、その解決策を提案し、新しい価値の創出ができる能力を習得するとともに、経済学科3コース、産業経済学科2コースに必要とされる専門知識を修得した人に学位を授与します。

専門知識の習得については、筆記試験をもってその習得状況を評価・判定します。学びの方法、問題解決能力の習得については、少人数の対話を重視した演習形式の講義をベースに、プレゼンテーションや論文提出によって習得状況の評価・判定を行い、所定の単位を修得した人に学位を授与します。

